

7/29、8/5、8/6 オープンキャンパスを開催！

緑豊かなキャンパスをご案内します

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋 德行）は7/29、8/5、8/6にオープンキャンパスを開催します。2022年に新設した“国際教養学部”をはじめ各学部の特長がわかる「学部学科説明」のほか、「キャンパスツアー」「一般入試・AO入試説明」「模擬授業」「個別相談」など、さまざまなプログラムを開催します。6/18に開催された今年最初のオープンキャンパスは多くの来場者でにぎわいました。緑豊かなキャンパスをぜひ訪れてください。

※プログラム内容が変更や中止になる場合がございます。

オープンキャンパス（事前予約制）

概要

日程：2023年7月29日(土)、8月5日(土)、8月6日(日)

時間：9：00～16：00

会場：武蔵大学 江古田キャンパス

お申込み：

受付は午前と午後に分けて行います。詳細は Web サイトをご覧ください。

<https://nyushi.musashi.ac.jp/event/opencampus/>



学生スタッフからみなさんへのメッセージ（人文学部 日本・東アジア文化学科 4年：横田仁さん）

Q：高校生の時にオープンキャンパス(以下 OC)に参加して良かったことは？

A:在学から直接話を聞くことで、大学での勉強や課外活動についての具体的なイメージを持つことができたことです。

Q：武蔵大学の OC で印象に残っているプログラムは何ですか？

A:模擬授業です。私は日本・東アジア文化学科の講義を聞いたのですが、自身の関心分野がより明らかになりました。武蔵大学の落ち着いた雰囲気やユニークな先生方の授業は、OCの時の印象通りで、自分に合っていたと感じています。

Q：OC 参加を検討されているみなさんにメッセージをお願いします。

A:個別相談やキャンパスツアーなどを担当しています。質問は様々ですが、入試や授業のことから、所属しているサークルのことまで、在学生ならではの視点で質問にもお答えしています。キャンパスツアーでは、緑の豊かさやキャンパス内に川が流れていることに驚きの声をよく聞きます。キャンパスはもちろん、周辺の町の雰囲気も大学によって大きく異なるので、ぜひ OC に足を運んでいただき、自分の目や肌で感じて、ご自身に合う大学を見つけてほしいです。

WebOpenCampus「動画で見る武蔵大学」

Web オープンキャンパスサイトでは、リニューアルしたキャンパスツアー動画をはじめ、充実の動画コンテンツを配信しています。

オープンキャンパスにお越しになる方も、ご都合がつかない方もぜひご覧ください！

<https://nyushi.musashi.ac.jp/event/weboc/>



—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・西（ますだ・にし）

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

